



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東  
 コード番号 6022 URL http://www.akasaka-diesel.jp  
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名) 赤坂 治恒  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務本部長 (氏名) 塚本 義之 (TEL)054(685)6081  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,781	△9.2	104	△12.4	122	△4.2	85	1.4
28年3月期第1四半期	1,962	△2.7	119	—	128	—	84	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5 59	— —
28年3月期第1四半期	5 51	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,306	8,017	65.1
28年3月期	11,950	8,011	67.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 8,017百万円 28年3月期 8,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	— —	— —	— —	2 00	2 00
29年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
29年3月期(予想)	— —	— —	— —	2 00	2 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,900	7.3	80	△70.0	90	△68.0	60	△71.3	3 92
通期	8,500	2.7	70	△79.5	100	△72.5	70	△77.2	4 58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	15,400,000株	28年3月期	15,400,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	105,666株	28年3月期	105,155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	15,294,401株	28年3月期1Q	15,296,245株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、設備投資面では企業の慎重姿勢が継続し、熊本地震の影響もあって、個人消費面でも停滞を示す等、弱含みな状況で推移いたしました。

また、海外においては、英国のEU離脱決定、米国の利上げによる新興国市場の不安定化及び中国経済の下振れ懸念により、引き続き予断を許さない不透明な状況となっております。

造船業界は新造リセール（転売）価格の下落や中国造船所の安値提示を背景に船価の下落圧力が強まっています。海運業界につきましても、英国のEU離脱による世界経済の先行き不透明感から為替相場が円高に急伸したことにより、海運市況をさらに厳しくさせる状況にあります。

このような状況下、当社といたしましては、前第1四半期会計期間に比べ主機関の売上台数は納期変更等もあり減少しましたが、修繕ドックを中心に部分品及び修理工事等が好調だったことから、当第1四半期会計期間は、売上高1,781百万円（前年同期比9.2%減）、経常利益122百万円（前年同期比4.2%減）、四半期純利益85百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は12,306百万円となり、前事業年度末に比べ356百万円増加いたしました。主な要因は、受注増に伴う棚卸資産の増加（669百万円）や売上債権の増加（238百万円）に対し、買掛金の支払いや売掛金増加による現金及び預金の減少（551百万円）、保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少（77百万円）等によるものです。

当第1四半期末の負債は4,289百万円となり、前事業年度末に比べ350百万円増加いたしました。主な要因は、受注増に伴う仕入債務の増加（339百万円）や前受金の増加（206百万円）に対し、長期借入金の返済による減少（88百万円）等によるものです。

当第1四半期末の純資産は8,017百万円となり、前事業年度末に比べ6百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が増加（56百万円）するも、その他有価証券評価差額金が減少（52百万円）したことによるものです。

この結果、当第1四半期末における自己資本比率は65.1%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、平成28年5月13日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期会計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,018,288	2,466,365
受取手形及び売掛金	2,277,009	2,515,914
製品	-	405,709
仕掛品	2,064,616	2,367,342
原材料及び貯蔵品	455,840	416,910
その他	104,442	175,629
貸倒引当金	-	△252
流動資産合計	7,920,197	8,347,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,493,179	1,468,579
その他（純額）	1,387,166	1,402,816
有形固定資産合計	2,880,346	2,871,396
無形固定資産	31,395	29,006
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,138,929	1,078,965
貸倒引当金	△20,260	△20,261
投資その他の資産合計	1,118,669	1,058,703
固定資産合計	4,030,411	3,959,105
資産合計	11,950,609	12,306,724

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,581,452	1,921,018
短期借入金	514,884	528,304
未払法人税等	82,991	39,970
引当金	166,906	99,146
その他	727,946	965,743
流動負債合計	3,074,181	3,554,183
固定負債		
社債	132,000	132,000
長期借入金	321,658	244,582
退職給付引当金	53,056	51,618
役員退職慰労引当金	181,778	152,516
その他	176,270	154,142
固定負債合計	864,762	734,858
負債合計	3,938,944	4,289,041
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,453,961	5,508,801
自己株式	△32,014	△32,085
株主資本合計	7,858,292	7,913,062
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	150,933	98,309
繰延ヘッジ損益	2,438	6,311
評価・換算差額等合計	153,371	104,620
純資産合計	8,011,664	8,017,683
負債純資産合計	11,950,609	12,306,724

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,962,015	1,781,417
売上原価	1,457,262	1,304,488
売上総利益	504,752	476,929
販売費及び一般管理費	385,332	372,271
営業利益	119,420	104,657
営業外収益		
受取利息	276	266
受取配当金	9,341	10,548
スクラップ売却益	4,996	4,294
その他	2,568	7,870
営業外収益合計	17,183	22,981
営業外費用		
支払利息	7,117	4,571
その他	1,317	309
営業外費用合計	8,435	4,880
経常利益	128,168	122,758
特別損失		
投資有価証券評価損	-	2,823
特別損失合計	-	2,823
税引前四半期純利益	128,168	119,935
法人税等	43,941	34,505
四半期純利益	84,227	85,430

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第1四半期会計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,187,126	△11.7

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期会計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,995,123	67.5	4,984,709	65.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	1,781,417	△9.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。